



ちよーこく
記者発表

令和3年11月18日

本紙の投込みをもって解禁

記者発表資料配布先

- ・長岡市記者会
- ・長岡地域記者会
- ・魚沼記者会

国道17号 ^{うらさ}浦佐バイパスが 12月11日(土)に部分開通します

長岡国道事務所で事業を進めている国道17号浦佐バイパスについて、次の通り、部分開通することとなりましたのでお知らせします。

なお、開通時間や開通式典については、後日お知らせします。

○開通区間：魚沼市大浦^{うおぬま}～虫野区^{むしの}間（延長1.0km）

○開通日：2021年12月11日（土）



整備効果

- ①魚沼基幹病院（三次救急医療）へのアクセス性の向上により、救急搬送時間が短縮し、救急医療活動の効率化が期待されます。
- ②魚沼市・南魚沼市の産業集積を支援するとともに、進出企業の生産性向上、地域産業の活性化に貢献します。
- ③雪を堆雪する十分な路肩を確保することで、冬期間における円滑な交通確保及び、安全性・信頼性の向上が期待されます。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課長 ^{はせがわ}長谷川 ^{たかし}孝志

〔電話〕 0258-36-4582 〔FAX〕 0258-34-3186

ふるさとの ぬくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
携帯電話

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>
<http://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/i/>

携帯版



スマホ版



国道17号 浦佐バイパスの概要

【事業概要】

○浦佐バイパスは、国道17号の「幹線道路ネットワークの強化」「浸水・濃霧区間の回避」「冬期除雪障害の解消」などを目的とし、国道17号の新潟県南魚沼市市野江甲～新潟県魚沼市虫野に至る延長6.6kmのバイパス整備事業です。

区 間： (起)新潟県南魚沼市市野江甲
(終)新潟県魚沼市虫野

延 長： 6.6km (今回開通区間 1.0km)

事業経緯： S63年度 事業化

H 9年度 工事着手

H12年度 南魚沼市浦佐地先

H24年度 南魚沼市浦佐地先

～魚沼市十日町地先

H26年度 魚沼市十日町地先

(今回) R3年度 魚沼市大浦～虫野地先 開通 (延長1.0km)



写真：工事施工状況

開通 (延長1.1km)

開通 (延長1.1km)

開通 (延長1.8km)



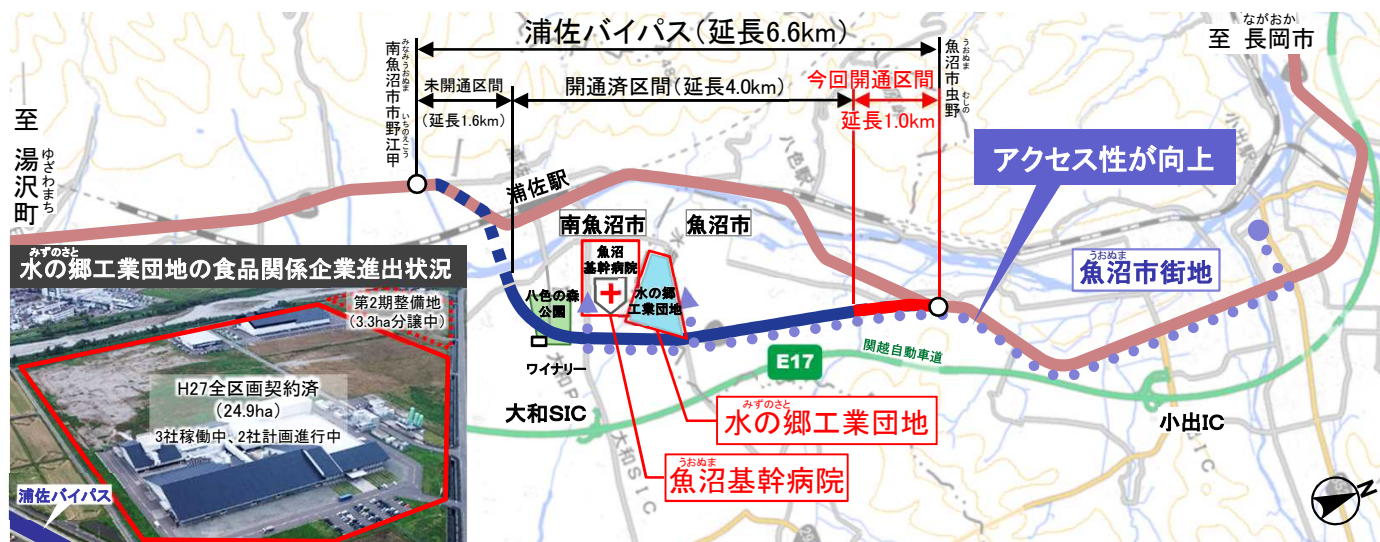
国道17号 浦佐バイパス(大浦～虫野区間)開通による主な効果

【魚沼地域の救急医療活動を支援】

- ▶ 大浦～虫野区間の開通により、拠点的な医療を担う「魚沼基幹病院」へのアクセス性が向上し、救急搬送の効率化が期待されます。

【地域の産業集積支援と生産性向上】

- ▶ 浦佐バイパス沿線の「水の郷工業団地」には、近年、食品関係企業が進出しています。
- ▶ 大浦～虫野区間の開通により、水の郷工業団地へのアクセス性が向上し、生産性向上・地域産業の活性化に貢献します。



【道路ネットワークの安全性・信頼性向上】

- ▶ バイパス区間において雪を堆雪する十分な路肩を確保することで、運搬排雪作業による交通障害を解消し、円滑な交通確保が期待されます。



現道区間における運搬排雪作業状況
(令和3年1月撮影)

現道区間における運搬排雪実施状況

H16年度、H17年度には200時間を越える運搬排雪を実施
昨年度は179時間、運搬排雪を実施

